

ファインボンド N II

【禁忌・禁止】

本合金、類似成分の合金又は配合成分に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

※【形状・構造及び原理等】

該当規格:JIS T 6118:2012「歯科メタルセラミック修復用貴金属材料」
(タイプ 4)

形状:板状 1g 付×10

成分・分量:

成 分	分量
金	39.0%
白金	1.0%
パラジウム	35.5%
イリジウム	0.2%
銀	18.5%
錫	5.0%
その他(ガリウム)	0.8%

構造・原理:

本品を溶融・鑄造することで、歯科メタルセラミック修復物、補綴物又は装置の作製に用いる。

性能等:

色	白金色
液相点(°C)	1,290
固相点(°C)	1,200
密 度(g/cm ³)	13.2
熱膨張係数	14.6×10 ⁻⁶ K ⁻¹ (50~500°C)
推奨する陶材	歯科メタルセラミック修復用陶材

(焼成後)

耐 力 (MPa)	540
伸 び (%)	11
硬 さ (Hv)	245

※【使用目的又は効果】

歯科メタルセラミック修復物、補綴物又は装置の作製に用いる。

※【使用方法等】

埋没材の種類	リン酸塩系
ルツボの種類	セラミックルツボ
ディギヤッシング	980°C/10分(大気)

(1) ワックスアップ・埋没・焼却

- ① ワックスアップは、通法によって行ってください。
スプルー線は、太め(Φ3.5mm以上)のものをご使用下さい。(細いスプルーを使用されますと、湯周リ不足又は鑄巣が生じる原因となります。)
- ② 埋没・焼却は、ご使用の埋没材の添付文書等に従って下さい。尚、鑄造の大きさ・個数によっては最終焼却温度での係留時間を長くして下さい。

(2) 溶融鑄造

ご使用の鑄造機器のマニュアル・添付文書等に従って溶融してください。溶融すると表面が薄い酸化膜で一層覆われます。酸化被膜の開裂後、鑄造を行って下さい。

(3) 酸洗浄

埋没材除去後、ご使用の酸処理材添付文書等に従って酸化被膜を除去してください。

(4) メタル調整

貴金属専用ポイント等で陶材焼付面を調整し、アルミナサンドブラスト処理を行って下さい。循環式サンドブラスターの使用は避けて下さい。その後、スチーマー等で洗浄を行います。

(5) ディギヤッシング

焼成ビンにて各歯を保持し、980°Cで10分間大気係留して下さい。

(6) 陶材焼成

ご使用の陶材の添付文書等に従って焼成して下さい。

(7) 研磨

通法に従い研磨して下さい。

(8) ろう付

前ろう着、後ろ着作業は、使用するろう材の添付文書等に従って下さい。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本合金を再溶解する場合には、サンドブラスター等で本合金以外の成分(溶剤、埋没材、酸化被膜等)を完全に取り除き、同量以上の新合金を加えて溶解すること。
- (2) 歯科用フラックスを使用する場合には、その添付文書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

※【使用上の注意】

(1) 重要な基本的注意

- ① 合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ② 本合金又は類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症のある術者は、手袋等を使用して直接本品に触れないようにすること。また、本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた術者は、使用を中止し、医師の診断を受けること。
- ③ 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- ④ 溶解、鑄造時においては、金属が飛散する場合がありますので、防護メガネおよびその他の防護具を使用すること。
- ⑤ 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ⑥ 他の合金と混溶しないこと。
- ⑦ 本合金は記載の用途以外に使用しないこと。
- ⑧ 本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

(2) 不具合・有害事象

有害事象

掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅発性金属アレルギー疾患)を発症することがあります。

※【保管方法及び使用期間等】

【保管方法】

- ・歯科従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製 造 販 売 元 :株式会社 徳力本店

住 所 :〒346-0101

埼玉県久喜市菖蒲町昭和2番地

電 話 番 号 :0480-85-4511

【製品に関するお問い合わせ】

株式会社 徳力本店 工業品部

電話番号:03-3252-0178 (直通)